

令和7年度 学生募集要項

本試験

推薦	WEBエントリー期間	令和6年12月5日(木)～令和6年12月25日(水)
	出願期間	令和6年12月24日(火)～令和6年12月27日(金)
	選抜期日	令和7年1月12日(日)
	選抜結果の通知日	令和7年1月17日(金)
学力	WEBエントリー期間	令和7年1月9日(木)～令和7年1月20日(月)
	出願期間	令和7年1月21日(火)～令和7年1月24日(金)
	選抜期日	令和7年2月9日(日)
帰国生徒特別	WEBエントリー期間	令和7年1月9日(木)～令和7年1月20日(月)
	出願期間	令和7年1月21日(火)～令和7年1月24日(金)
	選抜期日	令和7年2月9日(日)
合格発表日		令和7年2月18日(火)

追試験

次に掲げる者を対象に、追試験を実施します。

- (1) 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）第十八条に定める感染症に罹患、または罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
- (2) 月経随伴症状等の体調不良等により本試験を受験できない者
- (3) その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、本校校長がその申請を認めた者

学力	選抜期日	令和7年2月23日(日)
帰国生徒特別	選抜期日	令和7年2月23日(日)
合格発表日		令和7年3月3日(月)

独立行政法人国立高等専門学校機構

松江工業高等専門学校

〒690-8518 松江市西生馬町1-4-4

T E L (0852) 36-5131 (学生課)

F A X (0852) 36-5148 (学生課)

電子メール kyoumu@matsue-ct.ac.jp

ホームページ <https://www.matsue-ct.ac.jp>

重要なお知らせ

不測の事態等により、本募集要項で記載した選抜期日、選抜方法、実施場所、合格発表日等が変更となる場合があります。最新の情報は本校ホームページ（<https://www.matsue-ct.ac.jp>）で必ず確認してください。

目 次

学生募集要項

I	教育理念，教育目標，3つの方針	1
1	本科アドミSSION・ポリシー	2
2	本科ディプロマ・ポリシー	3
3	本科カリキュラム・ポリシー	4
II	募集人員	5
III	選抜方法	6
	推薦選抜	7
1	出願資格	7
2	志望学科の選定	7
3	WEBエントリー及び出願手続等	7
4	選抜の実施	9
5	選抜結果の通知（合格内定通知）	9
6	入学確約書の提出	10
7	推薦選抜で合格内定とならなかった者の取り扱い	10
8	留意事項	10
	学力選抜	10
1	出願資格	10
2	志望学科の選定	10
3	WEBエントリー及び出願手続等	11
4	選抜の実施	12
5	「学力選抜」における最寄り地等受験制度	13
6	学力選抜の追試験	14
	帰国生徒特別選抜	15
1	出願資格	15
2	志望学科の選定	15
3	WEBエントリー及び出願手続等	15
4	選抜の実施	17
5	帰国生徒特別選抜の追試験	18
IV	合格者の発表	18
V	入学手続	19
VI	入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して	19
VII	その他	20
【補足】	WEBエントリー及び出願書類記入上の注意事項	22
1	注意事項（全選抜共通事項）	22
2	WEBエントリーの手順	22

出願書類

この要項には、出願に必要な以下の書類が添付されています。

- 推薦書（推薦選抜用）
- 調査書（サンプルです。必ず本校ホームページからダウンロードして作成してください。）
- 志望動機書
- 海外在住状況説明書（帰国生徒特別選抜用）
- 宛名票
- 出願用封筒

令和7年度学生募集要項

I 教育理念（本科卒業生および専攻科修了生の将来的目標）

「創造性と実践的技術力を兼ね備えた国際的エンジニア」

学校とは、人間的成長を促す場である。

「学ぶ」ことは、その成長の核心にあり、生涯持ち続けるべき姿勢である。健全な心身を保ち、自己を向上させようとするからこそ「学ぶ」ことにほかならない。本校は、工学を学ぶ志を持った学生に対し、人間的成長はもとより、創造的な「エンジニア」をめざした教育を行う使命を持つ。

「創造力」とは、新たな形をつくり上げる力である。ただし、ただ創造的であるだけでは、本校がめざすべき「エンジニア」とはいえない。人工物は、利用者との相互作用によって絶えず進化していく。そのため、エンジニアには、地域あるいは世界中の人々との視点の共有が必要となる。多角的な視点を確保するための教養、他者との対話力、協働するための団結力、協調性が求められるのである。そして、真に創造的であるためには、情報を収集し分析する能力、および、確実な基礎に裏打ちされた技術を駆使し、対象によってさまざまに異なる問題を解決しようとする意欲が不可欠となる。

さらに、21世紀を生きる人間として、欠いてはならない倫理観がある。すなわち、単に自己や所属する組織の利益にもとづく行動ではなく、時にはそれらに反しても、地球上のあらゆる他者と同じ世界を生きる世界市民としての倫理観がそれである。それは、われわれの後にこの世界を生きるであろう未来の他者への視線を内包するものでもなければならない。その視線は、地球環境への配慮を当然の帰結とする。

自己を成長させるだけでなく、技術の進化や地域・国際社会、地球環境保全に貢献できる「エンジニア」こそが、われわれの理想である。

本校における教育は、このような「創造性と実践的技術力を兼ね備えた国際的エンジニア」をめざすものである。

・教育理念に基づいた本校（本科および専攻科）の教育目標

『学んで 創れる エンジニア』の育成

(ま) (つ) (え)

教養、対話力、技術の基礎を身に付け、自己を向上させようとする姿勢

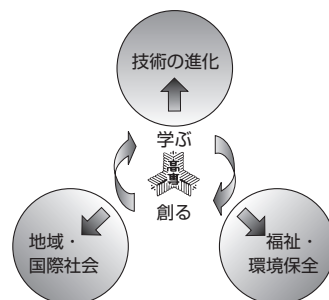
さまざまな視点から対象を観察し、新たな形を創りあげようとする意欲

世界市民として、社会に貢献し環境を考え、技術の進化に挑戦する意志

・教育目標に込めた松江工業高等専門学校の「人づくり」への思い

本校章のモチーフは、所在地島根県の県木「黒松」です。中心に置かれた高専の文字から若芽が三方に伸びて、さらに大きく成長しようとする力強さを表しています。また、三方に伸びた芽が、「人づくり」の「人」の字を形成し、人としての成長だけでなく、人に役立つ人材の育成をも表しています。

本校では、健全な心身を保ち自己を常に向上させようとする「学び」の姿勢、新たな形をいかなる困難にも負けず「創り」上げようとする意欲、そして技術の進化や地域・国際社会、福祉、地球環境保全に貢献する意志、以上の3点を兼ね備えた「エンジニア」の育成を目標として教育を行っています。



松江工業高等専門学校 3つの方針

1. 本科アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

本校では、教育目標に掲げている「学ぶ姿勢」、「創る意欲」、「挑戦する意志」を持った「エンジニア」の養成を目指しています。その目標を達成するための資質を備えた次のような学生の入学を期待しています。

- (1) ものづくりに興味がある人
- (2) 数学や理科に興味がある人
- (3) こつこつと物事に取り組める人
- (4) 人の話がきちんと聞ける人
- (5) 自分から行動を起こせる人
- (6) 自分の意見がきちんと言える人

★入学者選抜の基本方針

(I) 推薦選抜

中学校若しくは中学校に相当する学校に在籍する生徒で、次の(1)から(3)のすべてに該当し、学校長から推薦された者を対象とし、推薦書、調査書の評価及び面接等を行い、その結果を総合的に判断します。

- (1) 人物が優れていると認められること
- (2) 将来エンジニア（技術者）になろうという意志が強く、その適性を備えていると認められること
- (3) 在学する学校で本校が指定する一定以上の成績を取めていること

(II) 学力選抜

本校が求める資質と基礎学力を有した学生を選抜するため、調査書の評価及び学力検査を行い、その結果を総合的に判断します。

アドミッション・ポリシーと学力の3要素との対応

学力の3要素	対応する本科アドミッション・ポリシー
(1) 知識・技能	(1) ものづくりに興味がある人 (2) 数学や理科に興味がある人
(2) 思考力・判断力・表現力等の能力	(5) 自分から行動を起こせる人 (6) 自分の意見がきちんと言える人
(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	(3) こつこつと物事に取り組める人 (4) 人の話がきちんと聞ける人 (5) 自分から行動が起きせる人 (6) 自分の意見がきちんと言える人

中学生の皆さんへ（アドミッション・ポリシーを踏まえた中学生の皆さんへのメッセージを HP に掲載しています。）



2. 本科ディプロマ・ポリシー（卒業の認定に関する方針）

本校では、以下に示す能力・知識を身につけ、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の単位を修得した学生に対して卒業を認定します。なお、下記に定めるすべての能力・知識をDP能力、それぞれの能力・知識につけられた番号（記号及び数字）をDP番号とします。

○全学科共通

- G 1. 日本語による記述・読解・会話の基礎能力がある。
- G 2. 歴史・文化・社会に関する基礎知識がある。
- G 3. 外国語による記述・読解・会話の基礎能力がある。
- G 4. 自然科学に関する基礎知識がある。
- G 5. 健全な心身を維持増進するための健康・安全に関する基礎知識と実践能力がある。
- G 6. 情報機器やコンピュータネットワークを安全に活用するための基礎能力がある。
- G 7. 環境保全や技術の進化に貢献するための基礎知識がある。

○機械工学科

- M 1. 機械工学に関する基礎知識がある。
- M 2. 機械工学に関する機器を取扱い、データを収集・解析・考察するための基礎能力がある。
- M 3. 機械システムをデザインするための基礎能力がある。

○電気情報工学科

- E 1. 電気・電子、情報工学に関する基礎知識がある。
- E 2. 電気・電子、情報工学に関する機器を取扱い、データを収集・解析・考察するための基礎能力がある。
- E 3. 電気情報システムをデザインするための基礎能力がある。

○電子制御工学科

- D 1. 電気・電子分野、機械分野、情報分野の基礎知識がある。
- D 2. 電子制御工学に関する機器を取扱い、データを収集・解析・考察するための基礎能力がある。
- D 3. 電子制御システムをデザインするための基礎能力がある。

○情報工学科

- J 1. 情報工学（ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク）に関する基礎知識がある。
- J 2. 情報工学に関する機器を取扱い、データを収集・解析・考察するための基礎能力がある。
- J 3. 情報システムをデザインするための基礎能力がある。

○環境・建設工学科

- C 1. 環境工学、建設工学に関する基礎知識がある。
- C 2. 環境工学、建設工学に関する機器を取扱い、データを収集・解析・考察するための

基礎能力がある。

C 3. 環境・建設システムをデザインするための基礎能力がある。

3. 本科カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

本校では、DP 能力を身につけるため、次のような編成方針、実施方針、成績評価基準に基づいた教育を行います。

（1）教育課程の編成方針

- (a) 中学卒業後という早い段階から専門課程の教育を実施する。このため、理論的な基礎とともに低学年から実験・実習を重視した実践的技術教育を実施する。具体的には、情報リテラシー系科目、各学科の専門分野に関する座学、実験実習科目（専門リテラシー系科目、製図、実験実習、プログラミング、測量学など）を1年生から配置する。また、2年生以上では学年進行で専門科目の開講数を増やし、実践的技術教育を実施する。
- (b) 幅広い教養と総合的な判断力を涵養するために、一般教養を含めた体系的な教育課程を編成する。具体的には、1～3年次までは高等学校で学ぶ主要な科目、4年生以上では厳選した科目を配置し、エンジニア（技術者）として必要な一般教養を涵養する。
- (c) 教育課程の編成にあたり、適切な学年での科目配置やレベルを検討し、学年を超えた科目間連携にも配慮した授業内容や授業計画を設計する。具体的には、専門科目を理解するために必要な数学などの履修状況に合わせて、適切な専門科目を各学年に配置する。また、専門学科においてグループで取り組む実験実習系科目を配置する。
- (d) DP 能力を深化させるために、卒業研究や創造演習系科目など総合的な能力を駆使して問題解決を行う科目を配置する。

（2）教育課程の実施方針

- (a) DP 能力が教育課程の中でどのように反映されているのかをシラバス、科目間系統表等によって学生に明示し、学生が履修計画を立てやすいように配慮する。
- (b) 各科目で到達目標をシラバス上で明確にし、学生が到達すべきレベルを明らかにする。
- (c) 各科目の授業で学生の能動的な参加を促す工夫を行い、予習・復習など授業時間以外の時間を含めた「学び」を実践させる。
- (d) 成績評価を各科目でシラバスに明記した評価基準に沿って公正に行う。また、その正当性を教員の相互チェックにより確認する。さらに、機関別認証評価などの第三者評価によって客観的な評価を実施する。

（3）成績評価基準

本校では、授業科目の成績評価は各科目のシラバスに基づき以下の方法で行います。

- (a) 成績評価は、定期試験の成績、小テスト、レポート等の提出物、履修状況などを総合して実施する。なお、実験実習、演習等の科目では定期試験を実施せず、履修状況や提出物等により評価することがある。
- (b) 原級留置となった場合、前年度までに履修した科目の単位を認定する。
- (c) 1～3年生までは50点以上の成績をもって単位を認定する。4年生以上にあつては、60点以上の成績を持って単位を認定する。
- (d) 特別学修として認められた資格を取得した場合、及び放送大学等他大学、高専で開設された授業科目の単位を修得した場合、本校の単位として認定することがある。
- (e) 成績評価の客観的な指標として、科目の単位数で重み付けを行った平均点を算出しクラス内での席次を決定する。
- (f) 成績の評語は次表とする。

1～3年生		4, 5年生	
100～90点	秀	100～90点	秀
89～80点	優	89～80点	優
79～60点	良	79～70点	良
59～50点	可	69～60点	可
49～0点	不可	59～0点	不可

教育目標とディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーの関係

教育目標とDP能力、CPとの対応		
① ま（なんで）	② つ（くれる）	③ え（んじにあ）
DP番号 G1～5, M1, E1, D1, J1, C1	DP番号 G6, M2, E2, D2, J2, C2	DP番号 G7, M3, E3, D3, J3, C3
CPとの対応 (1)-(a), (b) (c) (2), (3)－すべて	CPとの対応 (1)-(a), (c) (2), (3)－すべて	CPとの対応 (1)-(d) (2), (3)－すべて CPとの対応

Ⅱ 募 集 人 員

学科別の募集人員は、下表のとおりとします。ただし、推薦による募集人員は、各学科とも16名程度（原則16名以内）とします。帰国生徒特別検査による募集人員は、各学科とも若干名とします。

学 科	入 学 定 員	
機 械 工 学 科	40名	計200名
電 気 情 報 工 学 科	40名	
電 子 制 御 工 学 科	40名	
情 報 工 学 科	40名	
環 境・建 設 工 学 科	40名	

Ⅲ 選 抜 方 法

入学者の選抜は、推薦による選抜（以下「推薦選抜」という）、学力検査による選抜（以下「学力選抜」という）及び帰国生徒特別検査による選抜（以下「帰国生徒特別選抜」という）の三つの方法で行います。

推薦選抜は、在学学校長から提出された推薦書，調査書，筆記試験（数学）の成績並びに面接の結果を次のとおり点数化し，総合して行います。

総合点：670点満点

- ①筆記試験（数学）・・・・・・・・・・200点
- ②内申点・・・・・・・・・・335点（※1）
- ③面接点・・・・・・・・・・135点

学力選抜は、学力検査の成績（国語，社会，数学，理科及び英語の5教科）並びに調査書を次のとおり点数化し，総合して行います。

総合点：825点満点

- ①学力検査の成績・・・・・・・・・・490点（※2）
- ②内申点・・・・・・・・・・335点（※1）

帰国生徒特別選抜は、学力検査の成績（国語，数学，理科及び英語の4教科），面接の結果並びに調査書等を次のとおり点数化し，総合して行います。

総合点：750点満点（※③を除く）

- ①学力検査の成績・・・・・・・・・・600点
（検査成績を換算して算出。数学・理科は，国語・英語の2倍の配点をします。）
- ②内申点・・・・・・・・・・150点（※3）
- ③面接点・・・・・・・・・・45点（※）
（面接点が一定点以上の受験者から合格者を選考します）

（※1）内申点の算出方法は以下の通り

- ア．中学校第1学年における9教科の評定（5段階評定）の合計値×2倍
- イ．中学校第2，3学年における9教科の評定（5段階評定）の合計値×4倍
- ウ．上記ア及びイで算出した数値の合計×0.7（小数点以下四捨五入，315点満点）
- エ．特別活動等に関する調査書評価点（20点満点）

（※2）配点の算出方法は以下の通り

- ア．検査成績を換算して算出。数学・理科は，国語・社会・英語の2倍の配点
- イ．アで算出された合計値×0.7（小数点以下四捨五入，490点満点）

（※3）内申点の算出方法は以下の通り

- ア．中学校第1学年における3教科（英語，数学，理科）の評定（5段階評定）の合計値×2倍（30点満点）

- イ. 中学校第2, 3学年における3教科(英語, 数学, 理科)の評定(5段階評定)の合計値×4倍(120点満点)

推薦選抜

1 出願資格

令和7年3月中学校, 義務教育学校卒業見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了見込みの者若しくは文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者で次の各条件のいずれにも該当し, 在学学校長の推薦を受けた者となります。

- (1) 人物が優れていると認められること。
- (2) 将来エンジニア(技術者)になろうという意志が強く, その適性を備えていると認められること。
- (3) 調査書「学習の記録」欄の第3学年の成績(1・2学期の総合)が, 5段階評定で次の(A)又は(B)のいずれかに該当すること。

(A) 9教科の合計が36以上

(B) 5教科(国語, 社会, 数学, 理科, 外国語)の合計が20以上

2 志望学科の選定

志望する学科を1学科選んでください。

3 WEBエントリー及び出願手続等

出願手続は, 出願サイトにて行う「WEBエントリー」, 写真票等の必要書類を本校へ郵送する「出願書類郵送」, 「検定料の振込」で完了となります。詳細は次の(1)～(4)をご参照ください。

(1) WEBエントリー及び出願書類受付期間

WEBエントリー	期間：令和6年12月5日(木)～令和6年12月25日(水)午後4時
出願書類受付	期間：令和6年12月24日(火)～令和6年12月27日(金)午後4時必着 郵送(書留郵便)のみとします。窓口での受付は行いません。期間内必着となっておりますので, 郵便事情を考慮し, 十分余裕をもって発送してください。 送付先：〒690-8518 松江西市生馬町14-4 松江工業高等専門学校 学生課教務・入試係

(2) WEBエントリー及び出願書類郵送等

①WEBエントリー

本校ホームページから出願サイトへアクセスし, 「【補足】WEBエントリー及び出願書類記入上の注意事項」(22ページ)を参考に, ユーザIDを作成してから, エントリーを開始してください。

②出願書類郵送

WEB エントリー確定後、次の表の全ての書類を、在学学校長を経て郵送してください。

次の書類等を本冊子に付属の本校所定の出願用封筒へ入れ、必ず書留郵便にて郵送してください。

写 真 票	WEB 出願サイトのマイページから写真票を印刷して、写真貼付欄に顔写真を貼付してください。または、WEB 出願サイトのマイページに顔写真をアップロードして印刷してください。(写真をアップロードする場合は、写真の貼付が不要になります。) 写真は、上半身・正面向・無帽・無背景（縦4 cm×横3 cm）で、出願前3 か月以内に撮影したカラーのみとします。
志 望 動 機 書	志願者が、本校所定の様式を使用して作成してください。ワープロ打ちでも手書きでも構いません。ただし、志望学科は志願者自身が志望学科を手書きで丸で囲い、志願者氏名は自署してください。
推 薦 書	在学学校長が、本校所定の様式を使用して作成してください。
調 査 書	在学学校長が、本校所定の様式を使用して作成してください。
宛 名 票	本冊子に付属の本校所定の宛名票に、志願者の住所・氏名を記入してください。

※志望動機書、推薦書及び調査書は、松江高専ホームページ <https://www.matsue-ct.ac.jp> の「入試情報」に書式を掲載しているので、ダウンロードして使用してください。(調査書は必ずダウンロードした Excel ファイルで作成してください。対応できない場合は、本校学生課教務・入試係までご連絡ください。)

③検定料の振込

入学検定料：16,500円

振込受付期間：令和6年12月5日（木）～令和6年12月25日（水）

「【補足】WEB エントリー及び出願書類記入上の注意事項」（22ページ）を参考に、検定料を振り込んでください。納付された検定料の返還請求ができるのは、以下の場合です。

- ・ 検定料を納付したが出願しなかった場合
- ・ 検定料を納付したが出願書類の不備により受け付けられなかった場合
- ・ 検定料を過大に納付した、又は重複で納付した場合

該当する場合は、松江工業高等専門学校 総務課会計室財務係(電話0852-36-5121)までご連絡ください。なお、返還に係る振込手数料は請求者の負担となります。

(3) 願書提出上の注意

①出願にあたり、「【補足】WEB エントリー及び出願書類記入上の注意事項」（22ページ）を必ず確認してください。

②受験票は令和7年1月7日（火）より WEB 出願サイトのマイページから印刷可能です。また、同日に受験についての案内をメールにてお送りする予定です。令和7

年1月8日（水）を過ぎてもメールが届かない場合や不明な点がある場合には本校
学生課教務・入試係にお問い合わせください。

- ③WEB エントリー確定後は、志望学科の変更を認めません。
- ④WEB エントリーで入力した内容や出願書類に不備のあるものは受け付けません。
- ⑤WEB エントリーで入力した内容や提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、
入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ⑥WEB エントリー確定後や出願書類提出後の記載事項の変更は認めません。
- ⑦受理した出願書類はいかなる理由があっても返還できません。

(4) 学習成績・特別活動の記録等概要表の提出

在学学校長は、令和7年1月9日（木）までに、学習成績・特別活動の記録等概要
表（評定一覧表等）を各学校1部提出してください。書式は在学学校が立地する都道
府県における公立高等学校入学者選抜実施要項に準じて作成したものとします。

4 選 抜 の 実 施

- (1) 推薦選抜は、記述式による筆記試験（数学）及び面接で行います。

面接では、積極性・意欲（志望動機、入学後の目標を明確に持っているか）、日本
語でのコミュニケーション能力（質問に対して的確に答えられるか）を評価します。

- (2) 検査日時

月 日	時 間	項 目
令和7年1月12日（日）	9：00～10：00	筆記試験（数学）
	10：20～	面接

- (3) 検査会場 松江工業高等専門学校（上履きは不要です。）

- (4) 推薦選抜当日に受験者が持参すべきもの

受験票、黒鉛筆（HB）、消しゴム

- (5) 検査室に持ち込みを許可するもの

鉛筆削り、ハンカチ、ティッシュペーパー、貴重品、腕時計 ※計時機能のみを有
するもの。アラームや時報等の機能を有するものやスマートウォッチの類は禁止。

ただし、監督者に申し出て、許可を受けてから使用すること。上記のうち貴重品以
外については許可を受けた後、机の上において使用すること。なお、検査室に携帯電
話、スマートフォン、タブレット端末及びウェアラブル端末の持ち込みはできません。
（検査室には時計があります。）

5 選抜結果の通知（合格内定通知）

推薦選抜の結果は、令和7年1月17日（金）付け文書で在学学校長あてに通知（郵送）
します。

また、松江高専ホームページ <https://www.matsue-ct.ac.jp> にも合格内定者の受験番

号を午後2時以降に参考までに掲載します。

なお、合格発表は、学力選抜合格者とともに行います。電話等による問い合わせには一切応じられません。

6 入学確約書の提出

合格内定通知を受けた者は、通知書に同封する「入学確約書」を令和7年1月27日（月）午後4時までに本校学生課教務・入試係へ簡易書留郵便にて郵送してください。

なお、期限までに「入学確約書」を提出しない者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

7 推薦選抜で合格内定とならなかった者の取り扱い

推薦選抜の結果、合格内定とならなかった者は、「学力選抜」又は「帰国生徒特別選抜」を志願することができます。（それぞれの出願資格を満たす必要があります。）なお、学力選抜を志願する者で最寄り地等受験を希望される場合は、「学力選抜」における最寄り地等受験制度（13ページ）をご参照ください。

8 留 意 事 項

推薦選抜の結果、合格内定とならなかった場合に学力選抜又は帰国生徒特別選抜を志願する者は、推薦選抜のWEBエントリーの際に、Web出願画面の説明に従って、手続きを進めてください。

学 力 選 抜

1 出 願 資 格

学力選抜に出願できる者は、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 令和7年3月中学校、義務教育学校又はこれに準ずる学校を卒業する見込みの者
- (2) 中学校、義務教育学校又はこれに準ずる学校を卒業した者
- (3) 令和7年3月中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (4) 中等教育学校の前期課程を修了した者
- (5) 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者又は令和7年3月修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は令和7年3月修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
- (9) その他本校が中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

2 志望学科の選定

志望する学科を第3志望まで選ぶことができます。

3 WEBエントリー及び出願手続等

出願手続は、出願サイトにて行う「WEBエントリー」、写真票等の必要書類を本校へ郵送する「出願書類郵送」、「検定料の振込」で完了となります。詳細は次の(1)～(4)をご参照ください。

(1) WEBエントリー及び出願書類受付期間

WEBエントリー	期間：令和7年1月9日（木）～令和7年1月20日（月）午後4時
出願書類受付	期間：令和7年1月21日（火）～令和7年1月24日（金）午後4時必着 郵送（書留郵便）のみとします。窓口での受付は行いません。期間内必着となっておりますので、郵便事情を考慮し、十分余裕をもって発送してください。 送付先：〒690-8518 松江市西生馬町14-4 松江工業高等専門学校 学生課教務・入試係

(2) WEBエントリー及び出願書類郵送等

①WEBエントリー

本校ホームページから出願サイトへアクセスし、「【補足】WEBエントリー及び出願書類記入上の注意事項」（22ページ）を参考に、ユーザIDを作成してから、エントリーを開始してください。

②出願書類郵送

WEBエントリー確定後、次の表の全ての書類を在学又は出身学校長を経て郵送してください。

次の書類等を本冊子に付属の本校所定の出願用封筒へ入れ、必ず書留郵便にて郵送してください。

写 真 票	WEB出願サイトのマイページから写真票を印刷して、写真貼付欄に顔写真を貼付してください。または、WEB出願サイトのマイページに顔写真をアップロードして印刷してください。（写真をアップロードする場合は、写真の貼付が不要になります。） 写真は、上半身・正面向・無帽・無背景（縦4cm×横3cm）で、出願前3か月以内に撮影したカラーのみとします。
調 査 書	在学又は出身学校長が、本校所定の様式を使用して作成してください。
宛 名 票	志願者が、本冊子に付属の本校所定の宛名票に、志願者の住所・氏名を記入してください。

※調査書は、松江高専ホームページ <https://www.matsue-ct.ac.jp> の「入試情報」に書式を掲載しているので、ダウンロードして使用してください。（調査書は必ずダウンロードしたExcelファイルで作成してください。対応できない場合は、本校学生課教務・入試係までご連絡ください。）

③検定料の振込

入学検定料：16,500円

振込受付期間：令和7年1月9日（木）～令和7年1月20日（月）

「【補足】WEB エントリー及び出願書類記入上の注意事項」(22ページ)を参考に、検定料を振り込んでください。納付された検定料の返還請求ができるのは、以下の場合です。

- ・ 検定料を納付したが出願しなかった場合
- ・ 検定料を納付したが出願書類の不備により受け付けられなかった場合
- ・ 検定料を過大に納付した、又は重複で納付した場合

該当する場合は、松江工業高等専門学校 総務課会計室財務係(電話0852-36-5121)までご連絡ください。なお、返還に係る振込手数料は請求者の負担となります。

(3) 願書提出上の注意

- ①出願にあたり、「【補足】WEB エントリー及び出願書類記入上の注意事項」(22ページ)を必ず確認してください。
- ②受験票は令和7年1月29日(水)よりWEB出願サイトのマイページから印刷可能です。また、同日に受験についての案内をメールにてお送りする予定です。令和7年1月30日(木)を過ぎてもメールが届かない場合や不明な点がある場合には本校学生課教務・入試係にお問い合わせください。
- ③WEB エントリー確定後は、志望学科の変更を認めません。
- ④WEB エントリーで入力した内容や出願書類に不備のあるものは受け付けません。
- ⑤WEB エントリーで入力した内容や提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ⑥WEB エントリー確定後・出願書類提出後の記載事項の変更は認めません。
- ⑦受理した出願書類はいかなる理由があっても返還できません。

(4) 学習成績・特別活動の記録等概要表の提出

在学又は出身学校長は、令和7年1月23日(木)までに、学習成績・特別活動の記録等概要表(評定一覧表等)を各学校1部提出してください。ただし、推薦選抜時に提出された学校については不要です。書式は在学又は出身学校が立地する都道府県における公立高等学校入学者選抜実施要項に準じて作成したものとします。

4 選 抜 の 実 施

- (1) 学力検査は、マークシート方式による筆記試験で行います。出題する教科は、国語、社会、数学、理科及び英語の5教科とします。

(2) 検査日時

月 日	検 査 時 間	教 科
令和7年2月9日（日）	9：30～10：20	理 科
	10：40～11：30	英 語
	11：50～12：40	数 学
	13：30～14：20	国 語
	14：40～15：30	社 会

(3) 検査会場（上履きは不要です。）

松江検査会場 松江市西生馬町14-4

松江工業高等専門学校

浜田検査会場 浜田市野原町1826番地 1

いわみーる

三次検査会場 三次市四拾貫町神田谷

広島県立みよし公園カルチャーセンター

広島検査会場 広島市南区金屋町1-17

ワークピア広島

最寄り地等会場 「『学力選抜』における最寄り地等受験制度」に記載する会場

(4) 学力選抜当日に受験者が持参すべきもの

受験票、黒鉛筆（HB）、消しゴム

(5) 検査室に持ち込みを許可するもの

鉛筆削り、ハンカチ、ティッシュペーパー、貴重品、腕時計 ※計時機能のみを有するもの。アラームや時報等の機能を有するものやスマートウォッチの類は禁止。

ただし、監督者に申し出て、許可を受けてから使用すること。上記のうち貴重品以外については許可を受けた後、机の上において使用すること。なお、検査室に携帯電話、スマートフォン、タブレット端末及びウェアラブル端末の持ち込みはできません。（検査室には時計があります。）

5 「学力選抜」における最寄り地等受験制度

国立高等専門学校機構では、「学力選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。受験生は本校が設置する会場以外に、機構ホームページの『最寄り地等受験制度 会場一覧』から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、希望する受験生は、本校まで、必ず事前の相談をお願いします（下記に記載している本校

の「主たる受験地」は、事前相談は不要です。

【事前相談問い合わせ先】

窓 口：松江工業高等専門学校学生課教務・入試係

電 話：0852-36-5131

相談期間：令和6年11月1日（金）～令和7年1月23日（木）午後4時

最寄り地等受験制度 会場一覧掲載先

各会場の受け入れ状況を随時更新します。

高専機構ホームページ：https://www.kosen-k.go.jp/exam/moyori

本校の「主たる受験地」：松江検査会場、浜田検査会場、三次検査会場、広島検査会場



（高専機構ホームページ）

※希望する会場の受入可否については、希望する会場の主幹高専から回答があり次第お知らせいたします。

※「推薦選抜」、「帰国生徒特別選抜」は、本制度の対象外です。

※事前相談期間締切後については、原則受け付けません。

6 学力選抜の追試験

学力選抜に出願した者のうち、次に掲げる者を対象に、令和7年2月23日（日）に学力選抜の追試験を実施します。

- (1) 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）第十八条に定める感染症に罹患、または罹患している疑いがあり、学力選抜本試験を受験できない者
- (2) 月経随伴症状等の体調不良等により学力選抜本試験を受験できない者
- (3) その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で学力選抜を受験できず、学力選抜追試験の受験を申請した者で、本校校長がその申請を認めた者

追試験を受験する場合は、遅くとも選抜期日当日9時30分までに学生課教務・入試係までの連絡が必要です。詳細については、松江高専ホームページ <https://www.matsue-ct.ac.jp> にて適時公表しますので、必ず確認してください。

なお、追試験は、「松江検査会場 松江工業高等専門学校」のみで実施します。（浜田検査会場、三次検査会場、広島検査会場及び最寄り地等会場では実施いたしません。）

帰国生徒特別選抜

1 出 願 資 格

日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務に伴って外国において教育を受けた者（海外在住期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の者で、令和5年4月以降の帰国者）で、次のいずれかに該当する者とします。（なお、文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は令和7年3月修了見込みの者は、学力選抜での受験となるので注意してください。）

- (1) 令和7年3月中学校、義務教育学校又はこれに準ずる学校を卒業する見込みの者
- (2) 中学校、義務教育学校又はこれに準ずる学校を卒業した者
- (3) 令和7年3月中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (4) 中等教育学校の前期課程を修了した者
- (5) 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者又は令和7年3月修了見込みの者

帰国生徒特別選抜での入学を志願する者は、出願資格等の確認をしますので、必ず令和6年12月9日（月）午後4時までに、本校学生課教務・入試係まで電話・電子メール・郵便等により照会してください。

2 志望学科の選定

志望する学科を1学科選んでください。

3 WEBエントリー及び出願手続等

出願手続は、出願サイトにて行う「WEBエントリー」、写真票等の必要書類を本校へ郵送する「出願書類郵送」、「検定料の振込」で完了となります。詳細は次の(1)～(3)をご参照ください。

- (1) WEBエントリー及び出願書類受付期間

WEBエントリー	期間：令和7年1月9日（木）～令和7年1月20日（月）午後4時
出 願 書 類 受 付	期間：令和7年1月21日（火）～令和7年1月24日（金）午後4時必着 郵送（書留郵便）のみとします。（窓口での受付は行いません。）期間内必着となっておりますので、郵便事情を考慮し、十分余裕をもって発送してください。 送付先：〒690-8518 松江市西生馬町14-4 松江工業高等専門学校 学生課教務・入試係

- (2) WEBエントリー及び出願書類郵送等

①WEBエントリー

本校ホームページから出願サイトへアクセスし、「【補足】WEBエントリー及び出願書類記入上の注意事項」（22ページ）を参考に、ユーザIDを作成してから、エントリーを開始してください。

②出願書類郵送

WEB エントリー確定後、次の表の全ての書類を郵送してください。

出願書類は、次の書類等を本冊子に付属の本校所定の出願用封筒を用いて、(ア) (イ) により、必ず書留郵便にて提出してください。

(ア) 出願資格(1)～(4)の者は、在学又は出身学校長を経て提出してください。

(イ) 出願資格(5)の者は、直接本校へ提出してください。

写 真 票	WEB 出願サイトのマイページから写真票を印刷して、写真貼付欄に顔写真を貼付してください。または、WEB 出願サイトのマイページに顔写真をアップロードして印刷してください。(写真をアップロードする場合は、写真の貼付が不要になります。) 写真は、上半身・正面向・無帽・無背景（縦4cm×横3cm）で、出願前3か月以内に撮影したカラーのみとします。
志 望 動 機 書	志願者が、本校所定の様式を使用して作成してください。ワープロ打ちでも手書きでも構いません。ただし、志望学科は志願者自身が志望学科を手書きで丸で囲い、志願者氏名は自署してください。
調 査 書	在学又は出身学校長が、本校所定の様式を使用して作成してください。
宛 名 票	本冊子に付属の本校所定の宛名票に、志願者の住所・氏名を記入してください。
海 外 在 住 状 況 説 明 書	志願者及び保護者が、本校所定の用紙を使用し、作成してください。
履 修 証 明 書 又は 成 績 証 明 書	在学又は出身学校長が作成してください。 (※各教科の評定については、5段階評価に換算したものを提出してください。困難な場合は、5段階評価との対応表を添付してください。)
卒業(修了)証明書 又は見込証明書	在学又は出身学校長が作成してください。
住 民 票 の 写 し	外国籍を有する者のみ提出してください。(※必ず、マイナンバーの記載のないものとし、日本国の永住許可を得たことの記載があること。)

※志望動機書、調査書及び海外在住状況説明書は、松江高専ホームページ <https://www.matsue-ct.ac.jp> の「入試情報」に書式を掲載しているので、ダウンロードして使用してください。(調査書は必ずダウンロードした Excel ファイルで作成してください。対応できない場合は、本校学生課教務・入試係までご連絡ください。)

③検定料の振込

入学検定料：16,500円

振込受付期間：令和7年1月9日（木）～令和7年1月20日（月）

「【補足】WEB エントリー及び出願書類記入上の注意事項」(22ページ)を参考に、検定料を振り込んでください。納付された検定料の返還請求ができるのは、以下の場合です。

- ・ 検定料を納付したが出願しなかった場合
- ・ 検定料を納付したが出願書類の不備により受け付けられなかった場合

・検定料を過大に納付した、又は重複で納付した場合

該当する場合は、松江工業高等専門学校 総務課会計室財務係(電話0852-36-5121)までご連絡ください。なお、返還に係る振込手数料は請求者の負担となります。

(3) 願書提出上の注意

- ①出願にあたり、「【補足】WEB エントリー及び出願書類記入上の注意事項」(22ページ)を必ず確認してください。
- ②受験票は令和7年1月29日(水)よりWEB 出願サイトのマイページから印刷可能です。また、同日に受験についての案内をメールにてお送りする予定です。令和7年1月30日(木)を過ぎてもメールが届かない場合や不明な点がある場合には本校 学生課教務・入試係にお問い合わせください。
- ③WEB エントリー確定後は、志望学科の変更を認めません。
- ④WEB エントリーで入力した内容や出願書類に不備のあるものは受け付けません。
- ⑤WEB エントリーで入力した内容や提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ⑥WEB エントリー確定後・出願書類提出後の記載事項の変更は認めません。
- ⑦受理した出願書類はいかなる理由があっても返還できません。

4 選 抜 の 実 施

- (1) 帰国生徒特別選抜は、学力検査及び面接で行います。

学力検査は、マークシート方式による筆記試験で行います。出題する教科は、国語、数学、理科及び英語の4教科とします。

面接では、積極性・意欲(志望動機、入学後の目標を明確に持っているか)、日本語でのコミュニケーション能力(質問に対して的確に答えられるか)を評価します。

- (2) 検査日時

月 日	検 査 時 間	教 科
令和7年2月9日(日)	9:30～10:20	理 科
	10:40～11:30	英 語
	11:50～12:40	数 学
	13:30～14:20	国 語
	14:40～	面 接

- (3) 検査会場 松江工業高等専門学校(上履きは不要です。)

- (4) 学力選抜当日に受験者が持参すべきもの

受験票、黒鉛筆(HB)、消しゴム

- (5) 検査室に持ち込みを許可するもの

鉛筆削り、ハンカチ、ティッシュペーパー、貴重品、腕時計 ※計時機能のみを有

するもの。アラームや時報等の機能を有するものやスマートウォッチの類は禁止。

ただし、監督者に申し出て、許可を受けてから使用すること。上記のうち貴重品以外については許可を受けた後、机の上において使用すること。なお、検査室に携帯電話、スマートフォン、タブレット端末及びウェアラブル端末の持ち込みはできません。（検査室には時計があります。）

5 帰国生徒特別選抜の追試験

帰国生徒特別選抜に出願した者のうち、次に掲げる者を対象に、令和7年2月23日（日）に帰国生徒特別選抜の追試験を実施します。

- (1) 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）第十八条に定める感染症に罹患、または罹患している疑いがあり、帰国生徒特別選抜本試験を受験できない者
- (2) 月経随伴症状等の体調不良等により帰国生徒特別選抜本試験を受験できない者
- (3) その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で帰国生徒特別選抜本試験を受験できず、帰国生徒特別選抜追試験の受験を申請した者で、本校校長がその申請を認めた者

追試験を受験する場合は、遅くとも選抜期日当日9時30分までに本校学生課教務・入試係までの連絡が必要です。詳細については、松江高専ホームページ <https://www.matsue-ct.ac.jp> にて適時公表しますので、必ず確認してください。

IV 合格者の発表

推薦選抜、学力選抜及び帰国生徒特別選抜の合格者は、次のとおり発表します。

1 発表日時 令和7年2月18日（火）午後2時

（追試験 学力選抜及び帰国生徒特別選抜：令和7年3月3日（月）午後2時）

2 発表方法

本校の掲示板に、合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には、合格通知書を本人宛に郵送します。

また、松江高専ホームページ <https://www.matsue-ct.ac.jp> にも合格者の受験番号を午後2時以降に参考までに掲載します。

なお、電話等による問い合わせには一切応じられません。

3 入学に関する回答書（学力選抜合格者及び帰国生徒特別選抜合格者）

合格通知を受けた者は、合格通知書に同封する「入学に関する回答書」を令和7年3月5日（水）午後4時までに本校学生課教務・入試係へ簡易書留郵便で郵送してください。高等学校等を併願する志願者（併願者）も同じです。

くわえて、併願者には「入学・入学辞退届」を通知書に同封しますので、令和7年3月17日（月）午後4時までに学生課教務・入試係へ簡易書留郵便で郵送してください。

なお、期限までに「入学に関する回答書」「入学・入学辞退届」を提出しない者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

V 入 学 手 続

入学手続き期限、入学に必要な提出書類及び経費については、推薦選抜合格者で「入学確約書」を提出した者、学力選抜合格者及び帰国生徒特別選抜合格者に対して、令和7年3月初旬に改めて通知します。

VI 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

本校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに本校学生課教務・入試係（電話：0852-36-5131）までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、令和6年12月2日（月）を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、生徒、生徒の保護者及び、在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている、1) 障害者手帳の種別・等級・区分認定、2) 適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3) 標準化された心理検査等の結果、4) 専門家の所見、5) 中学校、特別支援学校中等部等入学前の支援状況に関する資料、6) 本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては提出の要不要に関しても本校学生課教務・入試係までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

（お願い）

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めしま

す。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

Ⅶ そ の 他

1 出願等に関する問い合わせ

出願等に関して不明な点があるときは、下記に問い合わせてください。

〒690-8518 松江市西生馬町14-4 松江工業高等専門学校 学生課教務・入試係

TEL：(0852)36-5131 FAX：(0852)36-5148

E-mail：kyoumu@matsue-ct.ac.jp

受付時間：9：00～12：00、13：00～16：00（土・日・祝、12/30～1/3を除く）

2 受験のための宿舎

本校では、受験のための宿舎の斡旋は行いません。

3 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた検査成績・評価などの入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
- (5) 合格通知及び入学手続き

4 情報開示請求

受験者が希望する場合、次により入試成績の開示を行います。

- (1) 申請者
学力選抜の受験者本人に限ります。（代理人による申請は認めません。）
- (2) 開示内容
 - ①学力検査の科目別得点
 - ②志望学科におけるランク（合格者は合格学科、不合格者は第1志望学科でのランク）
（注）推薦選抜及び帰国生徒特別選抜はこの制度による開示の対象とはなりません。
- (3) 申請期間
令和7年3月5日（水）～4月25日（金）までとします。
受付時間：14：30～17：00（土・日・祝を除く）

(4) 申請に必要な書類

- ①松江工業高等専門学校入試成績開示申請書
- ②本校受験票（コピーは不可）

（注）入試成績開示申請書は、本校ホームページからプリントアウトすることができます。

(5) 申請方法

開示を請求する受験者本人が来校し、学生課教務・入試係の窓口で本校の受験票（コピーは不可）を提示し、申請してください。なお受験票を紛失した場合は、学生証などの身分を証明するものを提示してください。

(6) 開示の方法

本人が申請した日に窓口で閲覧の形で開示します。

5 検定料免除の臨時措置について

令和6年度の災害救助法の適用があった地域に居住していて被災した受験者は、申請することにより検定料を免除する場合があります。

詳細は、本校学生課教務・入試係（電話：0852-36-5131）に問い合わせてください。

○入学時に要する経費

入学料 納付金額 84,600円

授業料 納付金額（前期分） 117,300円（年額234,600円）

（高等学校等就学支援金制度により、一定の収入額未満の世帯の申請者に対し、第1学年入学から3年間は年間118,800円～234,600円が助成されます。ただし、一定の収入額以上の世帯に対しては、助成はありません。

詳しくは文部科学省のホームページをご覧ください。）

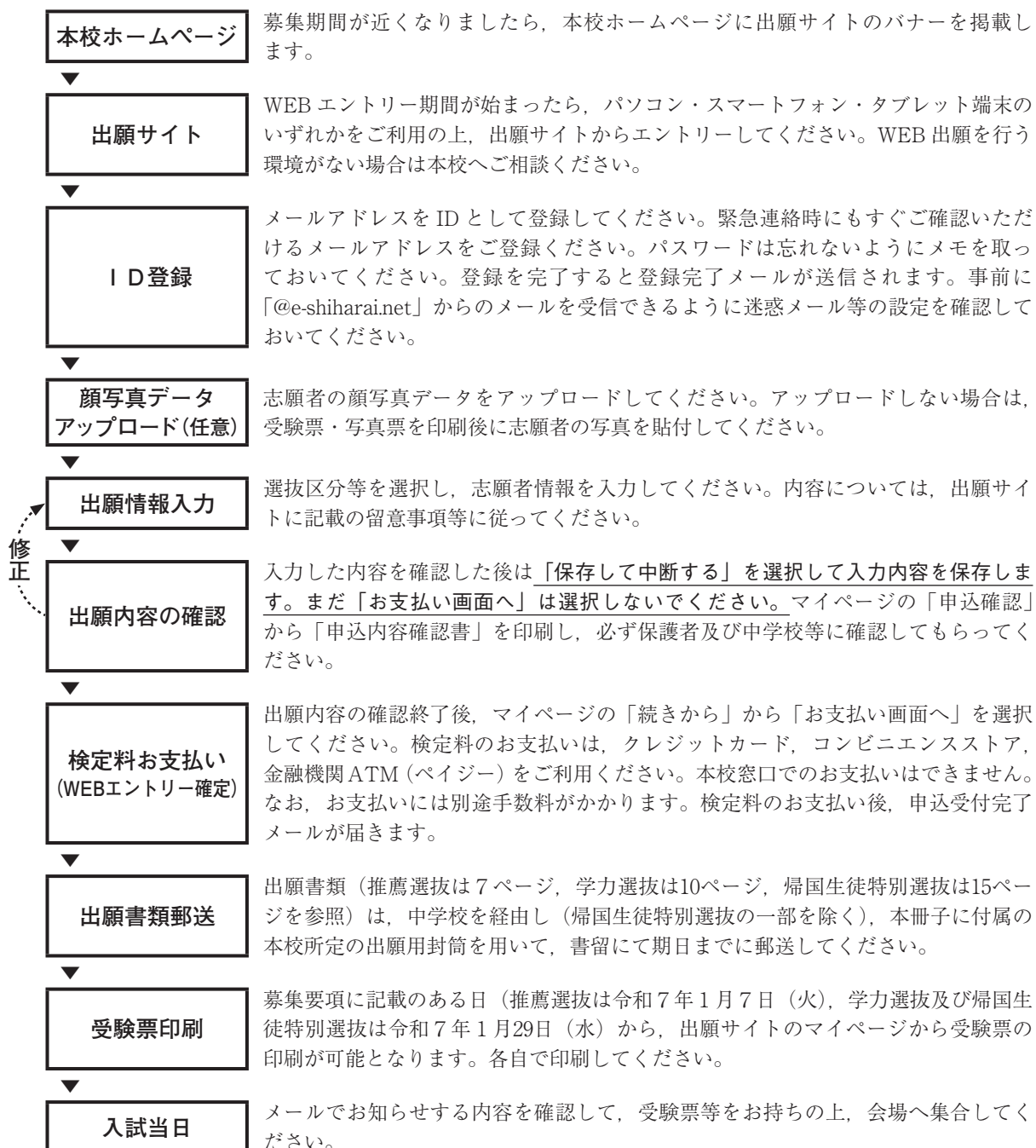
*上記の納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

【補足】WEB エントリー及び出願書類記入上の注意事項

1 注意事項（全選抜共通事項）

- ・ 本校ホームページの「WEB 出願使い方ガイド（11月下旬に公開予定）」を参考にエントリーしてください。
- ・ 受験者本人のみではなく、必ず保護者及び中学校等が内容を確認してエントリーを確定してください。WEB エントリー確定後の変更は認められません。
- ・ WEB エントリーに入力する本人氏名は、調査書と同じ氏名を記入してください。
- ・ 本校から連絡する場合がありますので、必ず連絡が取れる電話番号及びメールアドレスを入力してください。
- ・ その他出願サイトに記載の留意事項等に従ってください。

2 WEB エントリーの手順



推薦選抜用

受験番号

※31-

(注) ※印欄は記入しないでください。

推薦書

松江工業高等専門学校長 殿

令和 年 月 日

学校名

校長名

印

下記の者を、貴校の推薦入学にふさわしい者と認め、責任をもって推薦します。

記

志望学科

工学科

生徒氏名

(平成 年 月 日生)

所 見

在 学 中 の
学 習 状 況

人 物

特 別 活 動

(活動実績及び活動状況を
記入。役職・役割は調査書
に記入してください。)

生 活 状 況

適 性

そ の 他
特 記 事 項

(活動実績及び活動状況を
記入。役職・役割は調査書
に記入してください。)

推薦書記入要領

所見欄の記入に当たっては、次の事項について、なるべく具体的事実をあげて記入してください。

① 「在学中の学習状況」欄

授業中における態度，学習意欲，得意科目等。

② 「人物」欄

人物，性格等について，本人の特性をよく表現するような事項。

③ 「特別活動」欄

学級活動，生徒会活動，部活動等について，本人の活動実績及び活動状況。
(役割・役職は調査書に記入してください。)

④ 「生活状況」欄

生活態度，趣味，特技等。

⑤ 「適性」欄

工学に対する適性，能力，意欲，志望の動機等。

⑥ 「その他特記事項」欄

スポーツ活動，文化活動，ボランティア活動等について，本人の活動実績及び活動状況。
(役割・役職は調査書に記入してください。)

必ず本校ホームページからダウンロードした Excel ファイルで作成してください。

調 査 書

松江工業高等専門学校

		第 1 志望学科			機械 工学科			受験番号		※31-			
フリガナ									性別	令和 年 月 入学			
氏 名		平成 年 月 日生								令和 年 月 卒業見込			
学 習 の 記 録	教科	国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保 体	健 育	技 術 家 庭	外国語	合計	
	学年												
	一												
	二												
特 別 活 動 の 記 録	学級活動		A	行 動 の 記 録	基本的な生活習慣			A	思いやり・協力			A	
	生徒会活動		A		健康・体力の向上			A	生命尊重・自然愛護			A	
	学校行事		A		自主・自律			A	勤労・奉仕			A	
					責任感			A	公正・公平			A	
諸 活 動 の 記 録 及 び 所 見	生徒会等の活動		体育系クラブの活動			文化系クラブの活動			その他諸活動				
取 得 資 格	実用英語技能検定		TOEIC			日本漢字能力検定			その他資格				
	☐ 準1級以上 ☐ 2級 ☐ 準2級		☐ 800点以上 ☐ 600～799点 ☐ 500～599点			☐ 準1級以上 ☐ 2級 ☐ 準2級							
志望校順位		第 1 志望校					第 2 志望校						
上記のとおり証明する。													
学校所在地													
学校名													
校長名													
令和 年 月 日													
印													
記載責任者 氏名													

必ず本校ホームページからダウンロードした Excel ファイルで作成してください。

調査書作成上の注意

- 1 卒業見込みの者にあつては、第3学年の第2学期までの記録に基づき記入してください。
- 2 学習の記録の評定は、**各学年共に5段階**とします。第1学年と第2学年については、中学校生徒指導要録に記載した評定を転記し、第3学年については、**第1学期と第2学期を総合した評定**を記入してください。
- 3 入学又は転入年月、卒業見込又は卒業年月等を記入してください。（ドロップダウンリストになっています。）
- 4 特別活動の記録と行動の記録は、各項目について、第3学年の第1学期と第2学期を総合して評価し、中学校生徒指導要録の○をA、無記名をBに読み替えてA・Bのいずれかを記入してください。（ドロップダウンリストになっています。）
- 5 諸活動の記録及び所見は、次の事項について該当する生徒の役割・役職・長所がある場合には、各欄に箇条書きで記入してください。
 - ・生徒会等の活動（生徒会活動、ボランティア活動）
 - ・体育系クラブの活動（スポーツ活動）
 - ・文化系クラブの活動（文化活動）
 - ・その他諸活動（各教科、総合的な学習の時間、特別活動、その他の活動等）
- 6 取得資格は、在学中に取得した資格がある場合には、箇条書きで記入してください。

なお、実用英語技能検定、TOEIC、日本漢字能力検定については、該当した資格があれば、チェック欄にチェックを入れてください。
- 7 志望校順位は、例えば第1志望校：松江高専、第2志望校：松江高校のように記入してください。
- 8 本調査書は、在学又は出身学校長が作成し、厳封して提出してください。
- 9 ※印欄は、記入しないでください。

受験番号

※31-

(注) ※印欄は記入しないでください。

志 望 動 機 書

*本書は推薦選抜志願者及び帰国生徒特別選抜志願者が作成。

松江工業高等専門学校長 殿

志望学科： 機械 電気情報 電子制御 情報 環境・建設 工学科
(志願者自身が志望学科を手書きで○で囲う)

志願者氏名： (自署)

志望動機：本校の教育目標をふまえ、本校を志望した動機や抱負を日本語で記入してください。(200字程度)

*手書きでもワープロ打ちでも可

自己PR：自分をアピールすることを日本語で記入してください。(200字程度)

*手書きでもワープロ打ちでも可

帰国生徒特別選抜 海外在住状況説明書

令和 年 月 日

松江工業高等専門学校長 殿

志願者氏名 (自署)

保護者氏名 (自署)

下記の記載事項は、事実と相違ないことを誓約いたします。

記

1. 海外在住地名

2. 保護者海外勤務期間 年 月 日 ～ 年 月 日

3. 上記期間内勤務先名

4. 志願者海外在住期間 年 月 日 ～ 年 月 日

5. 出国前・海外在住中・帰国後の学歴

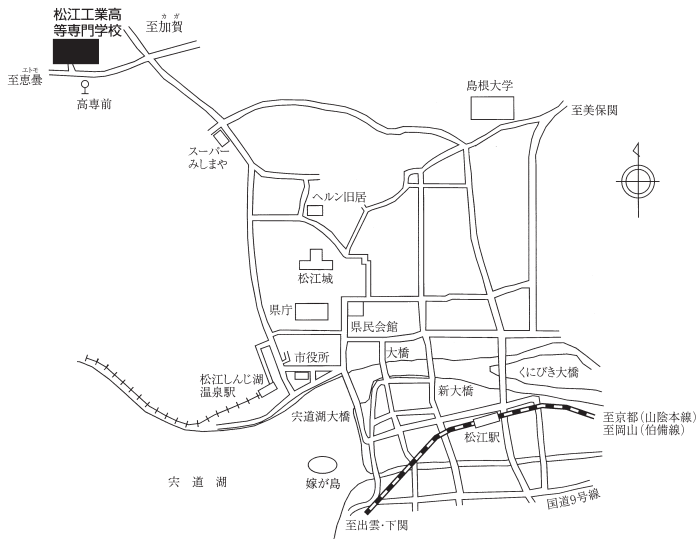
学 校 名	学 校 所 在 地 (国・都市名)	期 間
		年 月 日～ 年 月 日
		年 月 日～ 年 月 日
		年 月 日～ 年 月 日
		年 月 日～ 年 月 日

【備考】特に参考になることがあれば、ご記入ください。

検査会場案内

松江会場 松江工業高等専門学校

松江市西生馬町14-4

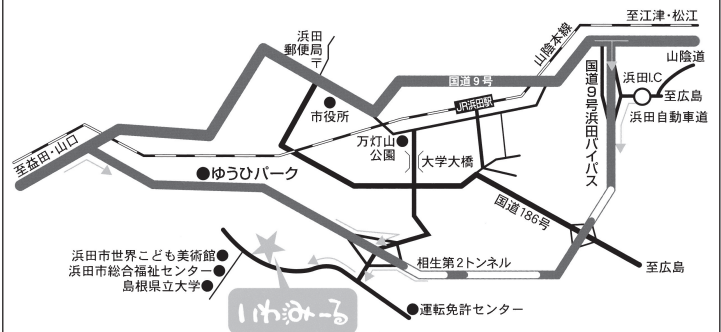


交通案内：JR 松江駅より、タクシーにて約 15 分
JR 松江駅より、^{えども} 恵曇行または高専行バス乗車、
高専前下車（約 25 分）

浜田会場 島根県立西部総合福祉

センター「いわみーる」

浜田市野原町1826-1

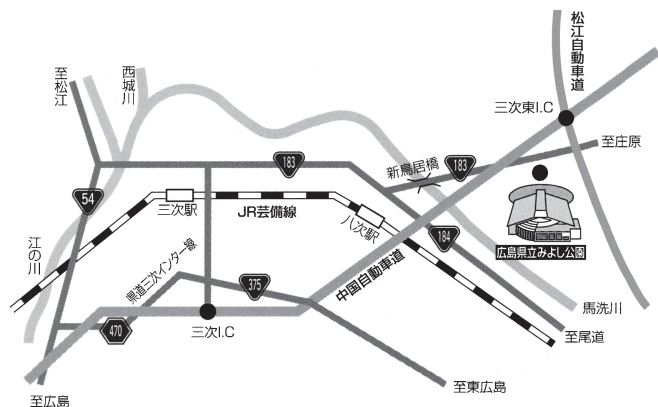


交通案内：JR 浜田駅より、バス約 10 分
「大学線」（「いわみーる」下車）

三次会場 広島県立みよし公園

カルチャーセンター

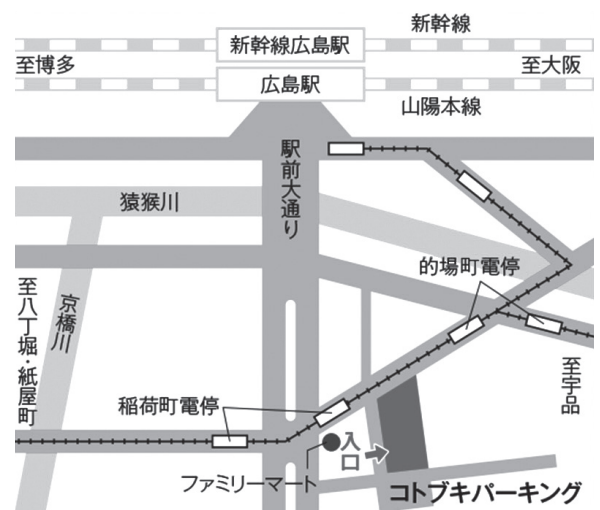
広島県三次市四拾貫町神田谷



交通案内：備北交通
島敷線 バス停「みよし公園」
三城線（庄原）バス停「上四拾貫」から約500m
：タクシー「三次駅」から5.5km 約10分
：中国自動車道、尾道・松江自動車道
三次東 I.C から約900m（車で約2分）

広島会場 ワークピア広島

広島県広島市南区金屋町1-17



交通案内：JR 新幹線広島駅・JR 山陽本線広島駅（在来線）
より徒歩 7 分
：広島電鉄「稻荷町」より徒歩 1 分